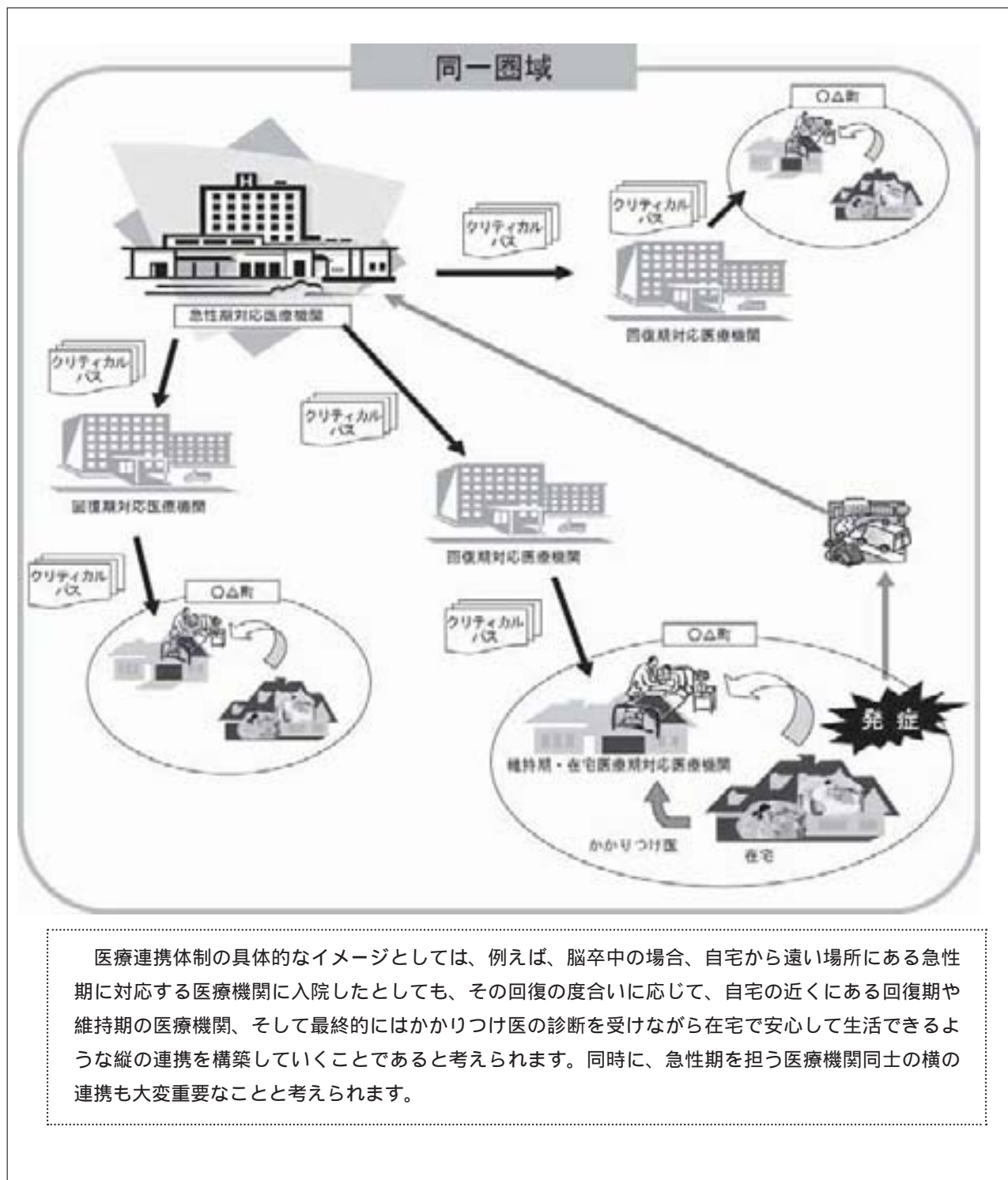


図表4-3 地域連携クリティカルパスを利用した医療連携体系の一例



## 6 地域連携クリティカルパス

地域連携クリティカルパスとは、地域内で各医療機関が共有する、各患者に対する治療開始から終了までの全体的な治療計画のことです。急性期に対応する医療機関から回復期や維持期の医療機関を経て自宅に帰り、かかりつけ医にかかるような診療計画であり、医療連携体制に基づく地域完結型医療を具体的に実現するものです。